

第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画策定にかかるワークショップ

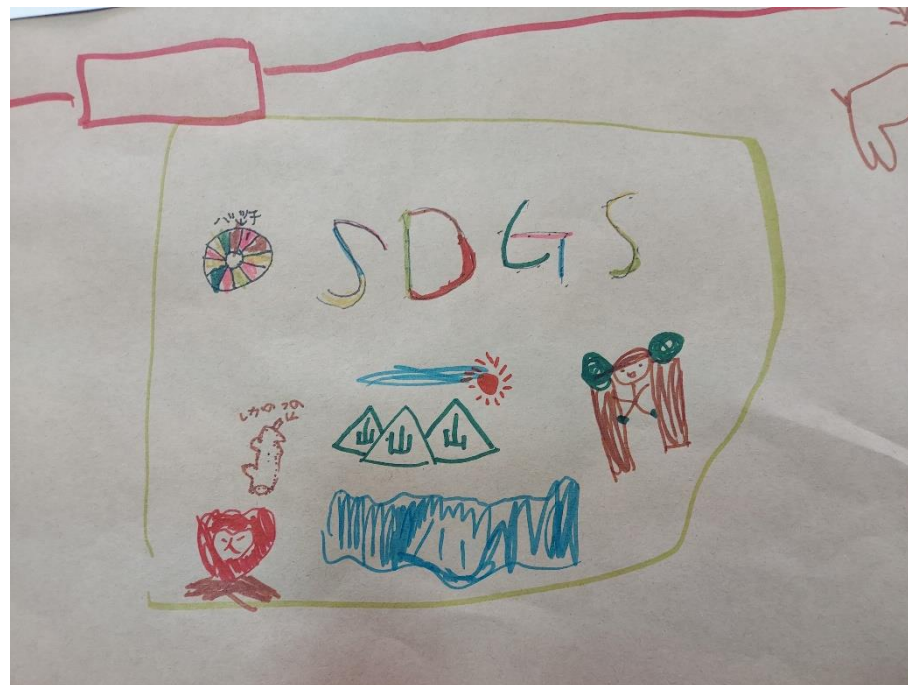
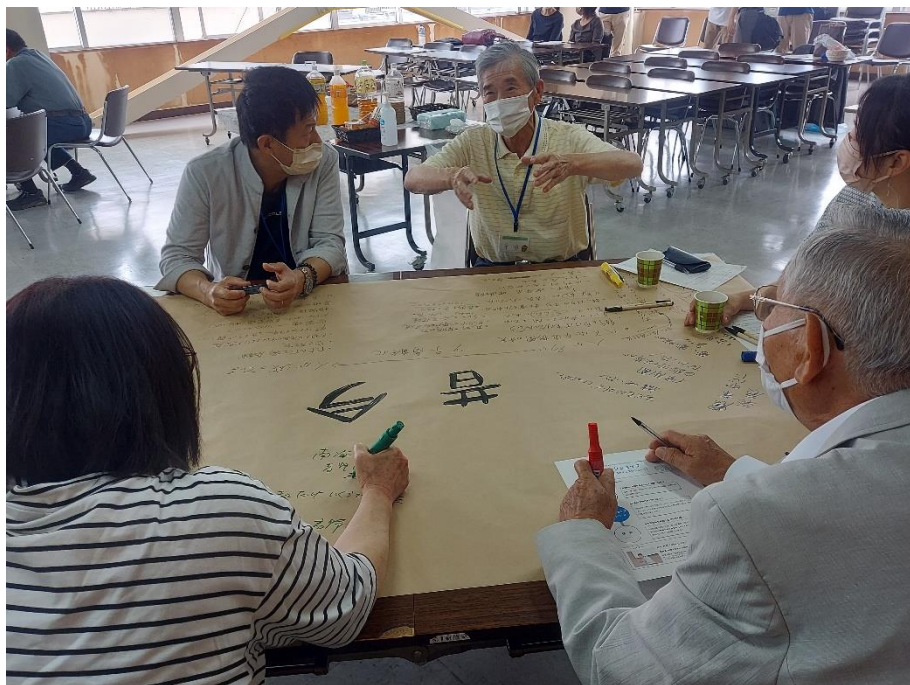
第1回 はしもとの未来を考えるワークショップ



令和4年6月11日 ワークショップ まとめ

目 次

1. ワークショップの概要	1
2. ワークショップの手法	2
3. ワークショップの内容	4
4. アンケートの結果	12



1. ワークショップの概要

(1) ワークショップの目的

橋本市では、「第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画」の策定にあたって、多くの方々の意見を把握し、計画に反映させるため、「ワールド・カフェ」方式による語り合いを中心としたワークショップを実施しました。

(2) ワークショップのテーマ

橋本市が今よりも
もっと良いまちになるために
すべきこと、できること



(3) ワークショップのプロセス

今回のワークショップは、明確に検討内容を設定して開催しました。

実施については、「語り合い」を中心とした「ワールド・カフェ方式」と呼ばれる手法を用いました。



2. ワークショップの手法

(1) ワークショップとは

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなくからだや場所を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。

今回は「ワールド・カフェ方式」という手法で実施しました。

(2) 「ワールド・カフェ」とは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた、話し合いの方法の一種です。

(3) 特徴

- ・ アイデア出しをする際に効果的な手法です。
- ・ 年齢や職業にとらわれない参加者同士の自由な対話を行えます。
- ・ 本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能です。
- ・ 自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえます。



(4)まとめシート

語り合った意見はまとめシートに記入していただき、みんなで共有しました。

まとめシートには、橋本市に抱いている、昔のイメージと今のイメージを一人ひとりが思いつくままに、自由に意見を書いていただきました。

HASHIMOTO まちづくりシート

第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画策定にかかるワークショップ

第1回 WS 22.06.11

橋本市へ “昔、抱いていたイメージ”

キーワード (

)

(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください)

橋本市へ “今、抱いているイメージ”

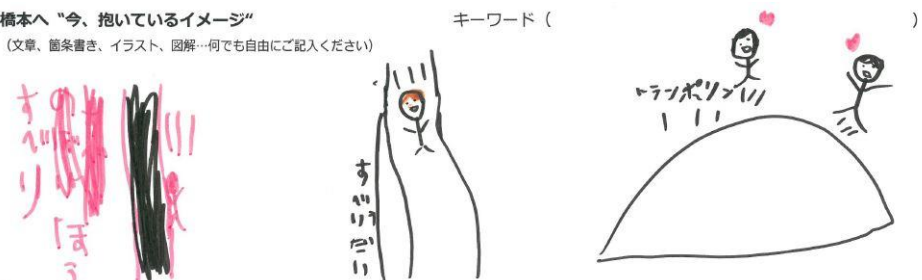
キーワード (

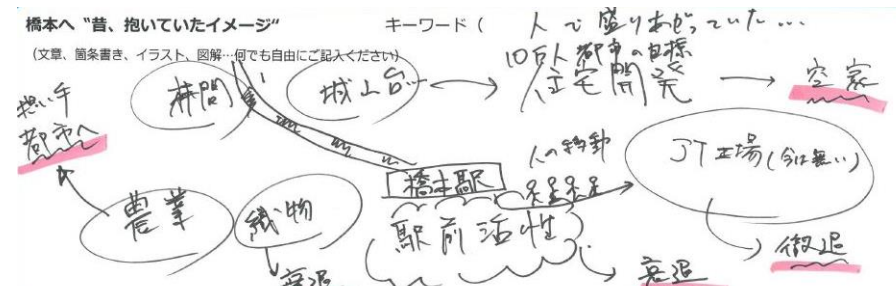
)

(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください)

3. ワークショップの内容

■“ミライ提案シート”の内容

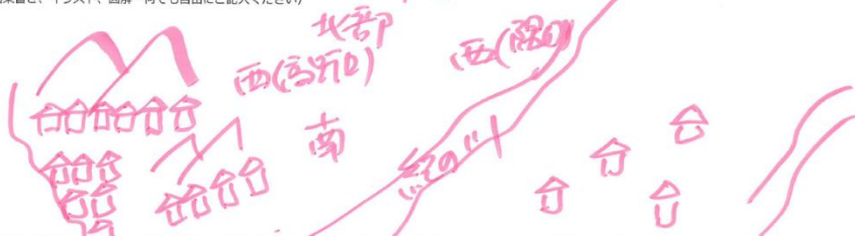
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
1	キーワード（ ） （少子高齢化、老人が多い）⇒古くは考えられない 思っていたよりか、早く人口が減った	キーワード（ ） いかに発展さすか？
2	キーワード（つながり） ・活気ある ・外あそび ・商店街 ・大人も子どもも集う所（祭、井戸端会議）	キーワード（防犯） ・スマホ、ゲーム ・荒れた畑、空き家 ・未婚、人口の減少 ・便利、補助（¥） ・遊ぶところが少ない ・機械、車
3	キーワード（自然） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） 	キーワード（ ） 橋本へ“今、抱いているイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） 

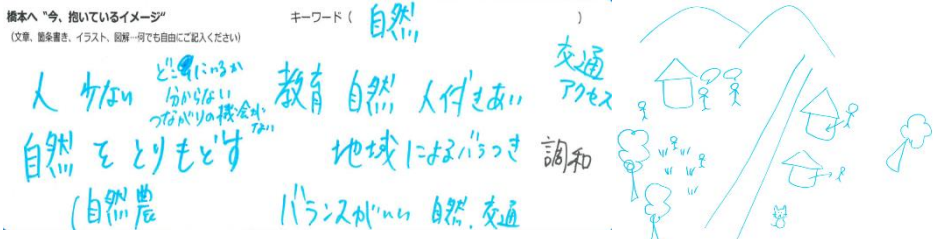
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
4	キーワード（自然、産業、つながり） ・自然を活かして、産業も栄えていた？ ・オリンピックの人も輩出（自然を活かして） 	キーワード（少子、空き家、災害、若者が帰ってこない、<u>便利</u>） ←不便はない ・子育てには良いけど、大学がないから子供が出て行ってしまう。仕事の選択肢が少なそう（都会の方が多い）。 ・子供が地域の人と接する機会が少ない？⇒主体性が育ちにくい？ ↑ かかわりしろが少ない。子ども・若者が主体的に動ける場の提供
5	キーワード（ ） ・家長制度 ・相続税の改正 ・見合制度が無くなった 橋本市に長男がいなくなった	キーワード（ ） ・結婚しない人が増えている ・生産人口が減っていく。働くところが少ない。
6	キーワード（つながり、ご近所付き合い） ・外で子どもがいっぱい遊んでいる ・知らない子とも一緒に遊べる ・ご近所で助け合いながら、生活していた ・お互いさまがあった	キーワード（高齢化、少子化） ・外で遊んでいる子どもが少ない ・空き家、荒れ地が増えた ・人とのつながりが減った ・スマホやゲームで遊ぶ子が多い
7	キーワード（人で盛り上がっていた…） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） 	キーワード（<u>情報発信の強化</u>） ・発展させる特徴が思いあたらない ・<u>子育ての手厚いサポート</u>があるけど、発信力不足 ・災害（台風、地震など）の危険は小さい（県内で） ・きのくに子どもの村学園へ入学で面白い移住者

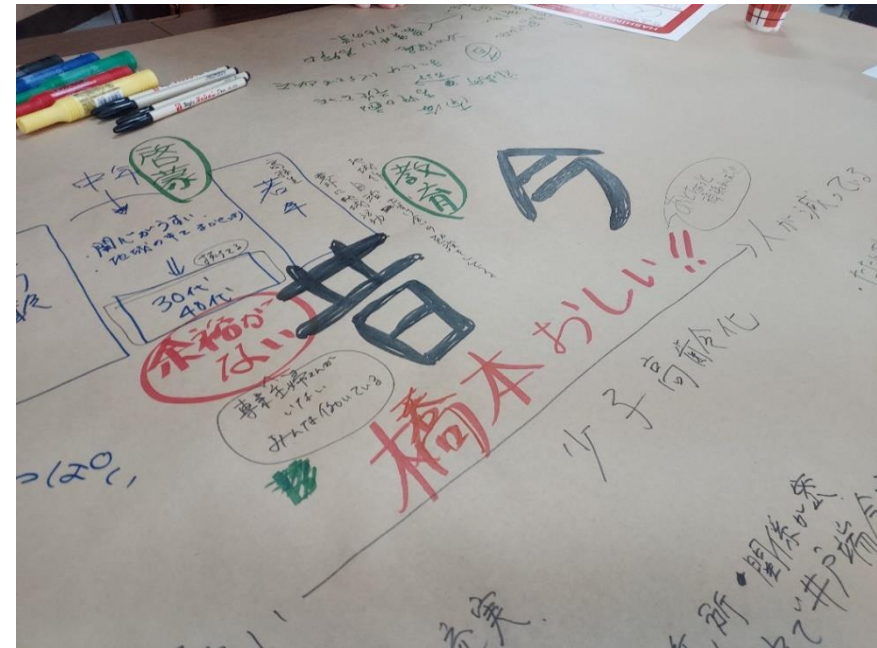
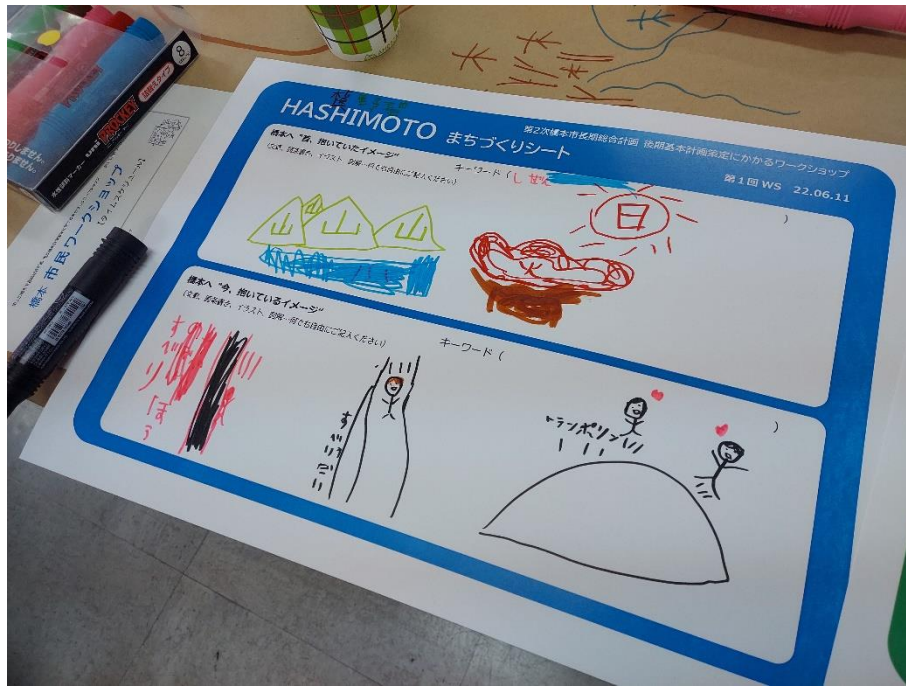
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
8	キーワード（人・人・人） 駅前、商店街、田畑・住宅地⇒沢山の人、<u>活気</u>、あいさつ山、紀の川、豊富な果樹、野菜	キーワード（高齢化、人口減少） ・駅前 しょぼい。さびれている。淋しい。<u>橋本駅、林間駅の再開発駅は橋本市の顔</u> ・商店街 消滅 ・農業（市のシンボル<u>柿</u>）の将来性、永続性 赤信号（JA、市役所に農業従事実働部隊を ・自治会運営のこれから、行政の介入必要。 区長なり手がいないーくじびき 区費の集金→振込 却下 仕事簡便ー若者にも引き継いでもらえる工夫、形態 ・手厚い子育て支援業良さをアピールしていない、伝わっていない ↓ 広報に工夫（移住者から発信） ↓ 若者世帯定住促進
9	キーワード（市民協働について開陳） 新興住宅街の開発で税入増 温故知新で“情”があった 紀北地方の観光資源は大（高野山への玄関に） NPO 法人でインバウンド事業を導入するにも行政との一体感が出せず	キーワード（市民協働） 少子高齢化による人口減少 ↓ 税収減による地方自治体の財政難 ↓ 加えて生活様式の多様化で行政サービスを求める（増） ↓ 負のスパイラル現象です 橋本市における「橋本市協働の基本指針」策定 （平成 20 年 5 月・前木下市長時） ↓ 行政主導型から協働型への意識改革が浸透していないのが現状

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
10	キーワード（市民協働について開陳）	キーワード（ ） はぐくむ条例（市の憲法） “福祉”を核とした政策間連携 具体的事例 三世代交流事業で“元気”を活性化 デジタル社会における高齢者格差解除事業（スマホ、パソコン 相談室開設）
11	キーワード（ ） 農村・農業の推移、織物工場域—商業域 織物工場域—商業域 南海電車開通と地域変化 団地増、人口増流入→子供市から流出 駅前発展してない—商業地バラけまとまりない 人口減 昼間人通りなし 人つながりない	キーワード（ ） 橋本市の中心になるものない。アピール不足 移住してきた人 Uターン組 地域の良さをもっとみつける 災害心配ない、自然が豊か、など 教育もっと 継続性ない いろんな人を呼びこむ 今後どこに発展性をみつけるか→見つけものを深化さす方向へ コーディネート力を育てる
12	キーワード（自然豊か・大阪のベッドタウン・公共交通機関の役割） ・持家確保（郊外ベッドタウン） ←選択肢は少なかった （ができる場所の為（大阪は買える値段が高かった為）） ・生活第一で仕事場に通勤時間（1h～2hかかっててもがまん） ・（転勤族、家帰ってねるだけの場所、単身ふにん←住居場所確保） 週1日だけの	キーワード（自然・長寿社会に対応する街をめざす） ・老人が増加→健康で豊かな老後がすごせる町→インフラの再構築 ▲公共交通機関の見直し ・年金で豊かな生活ができる町をめざす ・家賃無し、生活費やすい、長寿化社会で健康的なライフサイクル生活が可能 な町
13	キーワード（ ） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） 	キーワード（ ） 橋本へ“今、抱いているイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください）
14	キーワード（大人の感覚） 毎夜、飲んで帰ってきても、仕事と祭りに 忙しそうにしている	キーワード（脱出） 提案しても通らずグチっている（説明能力、企画能力がないだけ？） 紀の光台に粒子線治療施設つくるくらい大きなことをやって下さい

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
15	キーワード（住民の感覚） 隅田、城山台、高野口、市脇、清水、 まったく同じ地域というかんじがしない	キーワード（景色） あかの台が増えた 高野口の倉庫が更地→住宅に変わった （工場）
16	キーワード（衰退） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” キーワード（衰退） （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください）	キーワード（実行力） ① やっぱりその通りになった ② 実現力がない集団
17	キーワード（人） ・人工が多かった・活気があった ・人とのつながりが多かった ・地域のぎょうじが多かった	キーワード（さみしくなった。） ・歩いて行ける店が少なくなって、いどばた会議がなくなった ・空家が増えた
18	キーワード（13年前、お嫁に来た時はもっと子どもが多かった！） ・頑張っている人になかなか出会わなかったが…… - 住めば都で、頑張っていたら、すてきな人にたくさん出会うことができた ・外に出ること、大事！！ ・一歩ふみ出せる行事があれば良いなあ～	キーワード（教育・啓蒙・意識改革） ・13年前にお嫁に来ましたが、とても住みやすいです！ ・自然が豊かですばらしいです！ ・子どもたちには、まちづくり、地域の助け合いの教育を！ ・そのお手本になりたい世代が忙しく余裕がない←労働・経済（何から手をつければ） ・高齢者・世代の方々の地域活動に対する意識改革 ・<u>全世代が住み続けたい橋本市になるよう、知恵を出し合う、その場の創出</u>
19	キーワード（大阪に通勤できる田舎） 自然豊かな暖かな気候 ↓ 意外に冬は寒い もっと海の幸が食べられると思ってた→松源で魚の価格に驚く！！	キーワード（人口の減少） 良いものがたくさんあるのに 外へのアピールがちょっと残念

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
20	キーワード（町作り・市づくり） 橋本市と高野口町が合併した頃は、 10万都市ということを記憶している ので、交通機関等々も発展すると願っていました。	キーワード（高齢者問題） 人口の増減（くいとめ!!） 高齢者が多く、特に独居の人々に温かい サポートを望んでいます。
21	キーワード（ 自然 ） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” キーワード（ 自然 ） （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） 	キーワード（ ） 何を行うにも「担い手不足！」
22	キーワード（ ワイワイ ） JR・南海・バス等が何とか ネットワーク化していた	キーワード（ ） 空き家問題
23	キーワード（ ） 教育も、地域と一緒に活動	キーワード（ ） 教育も労働環境主体になっている
24	キーワード（ 変わっている過程 いなか ） 30年前転居して、夜ねるだけ 新興住宅地が拡大し若い世代が転入 <u>0才児保育なし。学童自主でたいへんだった</u> 子どもがたくさんいた 子育て環境整ってきた!!	キーワード（ 未来もさく中 ） 退職して、自然豊かな橋本市に愛着→自分のまちよくしたいと感じるようになつた バス路線など不便になってきた。これから高齢になり 不安 <u>空き家がふえて高齢代</u> →空き家を子育て世代入居してもらえないようにできないものか

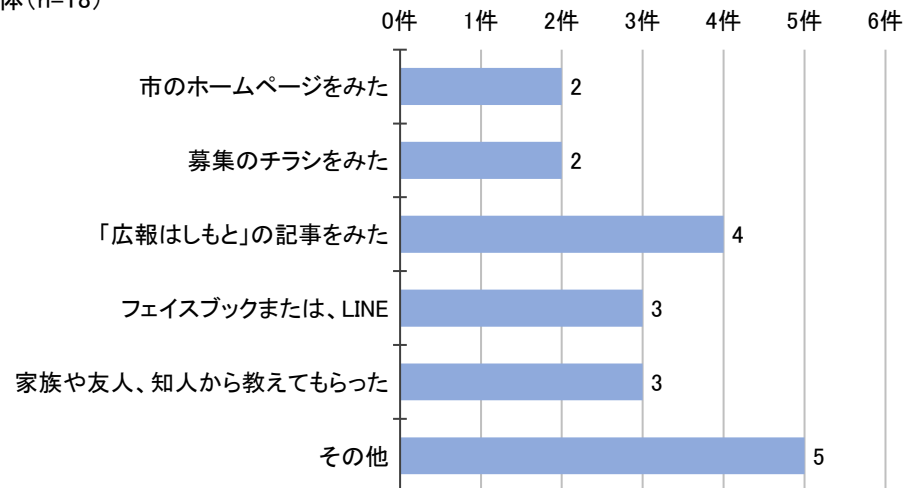
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
25	キーワード（人 自然） にぎわってる！ 人がいる！ おまつり 自然、産業、田舎 自主的 川 山 植物 宿 織物	キーワード（自然） 橋本へ“今、抱いているイメージ” （文章、箇条書き、イラスト、図解一頁でも自由に記入ください） キーワード（自然） 
26	キーワード（子供） 夕方、子供の声が近所で聞こえた 街に人が歩いていた 祭り 子供会 行事	キーワード（高齢者） 活気がない 人が歩いていない。空家 ふれ合う行事がない 若い家族が少ない 空家 ふれ合う行事がない 高野山への玄関口橋本 南海橋本駅からのルート 車で高野山への入口化 →高野山までの車道の拡張 入口としての商業施設 etc
27	キーワード（交通・生活） バスが走っていた 買物が手軽だった	キーワード（車社会） 車がないと（生活できない 買物もできない） 子育て支援（お金・住まい） 「子育てするなら橋本市」の実現・政策 全ては人 ベッドタウンの強みを生かす お金 市・政の支援 住まい 空家のイノベーションによる安価な不動産←市の支援



4. アンケートの結果

① 今回のワークショップが開催されることを何で知りましたか。

全体 (n=18)



② 参加しようと思ったきっかけを教えてください。

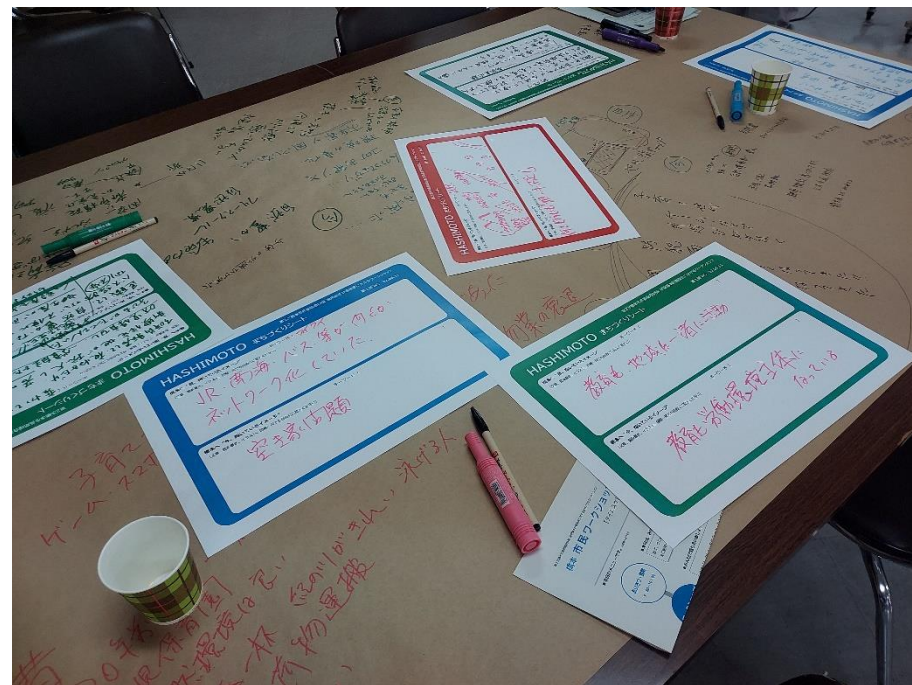
まちづくり地域おこしに興味があったから。
橋本市について、いろいろな方のお話を聞きたいと思ったから。
橋本市が心配だから。
たくさんの方とお話したいと思った。
橋本の町づくりがどのように行われるのか、知りたいと思ったから。
他の人が橋本での暮らしをどう感じているのかも知りたいから。
はぐくむ条例の市民意識の向上
橋本市を発展していくための一員になればと願っています。出生率より高齢者が増加しているので、転入してもらえる市づくりをと思い参加させていただきました。
橋本市のことを考えるきっかけに
どんな方と出会えるのか楽しみ
橋本市の未来をみんなで見たいと思ったから。
橋本市に愛着を持ち始め、これからずっと住み続けるには、自分ができことをしたいと思うようになった。
橋本市に対する意見を多くの人から情報収集したいから。
橋本市の未来に興味があったので参加しました。素敵な橋本市がより素敵になりました。
いろんな人のいろんな意見を聞きたかった
橋本市がもっと住みやすい生活しやすい市になって欲しい。活気を感じられる住環境となって欲しい。皆さんはどのように思っているのか知りたいと思い、参加させていただきました。

※個人が特定されられると思われる回答は除外しています。

③今回のワークショップについて、ご意見やご感想があれば教えてください。

今日来てる人で（行政の人も）、ご飯食べたり飲み会してもよいですね。つながりが広がり、深まりますように。
平木市長さんのお話が聞けてうれしかったです。
地元に住んでいて気が付かないところが聞けたり、地域の方に見守っていただいていることがわかり良かった。
若い人の意見が聞けて良かった
すごく楽しくお話が出来て、とても勉強になりました。
想像していた以上に楽しく、世代・性別が違う方と語り合う事がこんなに楽しいとは！！もっとこんな機会が増えていくといいなと思います。
行政が策定に反映している（意見が）実感が肝要。プロセスから公開（ガラス張りに）実施（実行）まで
和気あいあいとしていて楽しかったし、知らなかった橋本のことを知れてよかった！
色々な立場や、背景の方とお話しできてよかった。昔の橋本のお話が聞けて、歴史がわかった。2回目のワークショップが楽しみです。
自分の地域のこと以外のことを知るきっかけになり、未来の橋本市について、いろんな方の意見が楽しくワイワイしながらフラットに聞けて、今後自分がどんなことをしていけば、未来の橋本市につながるのか、イメージが出来ました。
大変良かった。
とても良い取り組みだと思います。もう少し周知活動をしてほしいです。私もまた多くの人をお誘いしたいです。
参加させていただくことで、土地への愛着が増す取り組みと感じました。より多くの方へ参加してほしいと思います。長く住んでおられる方々の「昔の橋本」の話がとても楽しく聞かせていただきました。土地への思いを感じられました。また参加させていただきたいと思います。
いろんな人のいろんな意見を聞いた
参加者の居住地と職業によって、町の見え方が全く異なっていることを実感しました。とても面白いです。
市民協働の基礎固めが出来ないうちに、新しい施策を構築することに抵抗を感じる。
2時間がすぐに過ぎ、語り尽さないくらいだった。楽しいトークだったので次回も楽しみです。本日はありがとうございました。
進行がとても参加しやすい形になっていてよかった。住民同士がつながる機会になっていると思う。参加しようと思ったきっかけや期待が満たされた感覚です。運営の皆様、お疲れ様です。ありがとうございました。
多世代の方が集まってよかった。
特に女性が多く、いろいろな視点があり、長期的・多面的・根本的な思考ができた。

※個人が特定されると思われる回答は除外しています。



第2次橋本市長期総合計画
後期基本計画策定にかかるワークショップ
第1回 はしもとの未来を考えるワークショップ

発行年月：令和4年6月

橋本市 総合政策部 政策企画課

〒648-8585 和歌山県橋本市東家一丁目1番1号

TEL：0736-33-1111

FAX：0736-33-1665